

## 令和4年度 実施事業の概要

教育事業名:世界とつながる!親子でハロウィンひろば

期間 令和4年10月30日(日)

対象及び参加人数:幼児及び小学生を含む家族 180名

目的:

- ・幼児又は小学生とその家族に、親子で仮装をしてハロウィンを楽しむ体験の場を提供する。
- ・外国籍の人々と触れ合う機会とし、国際交流を深める場とする。

事業概要:

体験型ブースを設置し、楽しんでもらう。

【設置したブース】

Halloween Fukuwarai(ハロウィン福笑い)、Cow Lasso(牛投げ縄)、Mystery Box(ミステリーボックス)、Mask Craft(マスククラフト)

成果:

午前10時から12時という短い時間での実施ではあったが、総勢で180名の方から参加していただくことができた。

地元でALTとして活躍されている方々を講師として招き、体験型のブースを運営していただいた。参加者はハロウィン福笑いなどの様々な体験ブースを楽しんでいる様子が見られた。仮装での参加を可能としていたため、様々なキャラクターに扮した参加者が多く来場し、写真ブースではたくさんの方が記念に写真撮影を行っていた。

アンケートの結果から、今回初めて自然の家の事業に参加したというご家族が半数近くいたことが分かった。参加費を無料にしたことや、事前の申し込み無しでも参加可能としたことで、参加しやすい事業となった。



地元の方からいただいた観賞用かぼちゃを活用したフォトブースを設置した。



ミステリーボックスのブースでは、ALTと会話をしながら箱の中にあるものを当てる体験をした。

課題:

- ・参加人数に対してスタッフの人数が足りず、参加者の対応が難しくなってしまったので参加者数の制限を設けるかスタッフの人数を増やすなどの対応が必要であった。
- ・ALTと英語で会話する機会が少なくなってしまったので、意図的にコミュニケーションをとる場面を増やす工夫が必要である。